



IRODORI

第132号 平成28年7月 高崎市染料植物園発行 電話027(328)6808

染料植物園だより

月 間 予 定 表					
8 月			9 月		
1	月	休園日	木	技法講習会 藍染ろう染 木曜コース①	
2	火		金	草木染ワークショップ③	
3	水	藍の生葉染体験	土	技法講習会 草木染・ろう染①	
4	木		日	子どもワークショップ 草木染・巾着袋を染める	
5	金	草木染ワークショップ①	月	休園日	
6	土		火		
7	日	藍の生葉染体験	水	染色体験日(藍染)	
8	月	休園日	木		
9	火		金	技法講習会 草木染・絹の絣糸を染める	
10	水	試験染	土	技法講習会 草木染・ろう染②	収蔵品展「草木染の美・秋」
11	木	藍の生葉染体験	日	染色体験日(藍染)	
12	金	休園日	月	休園日	
13	土		火		
14	日	藍の生葉染体験	水	試験染	
15	月	休園日	木	技法講習会 藍染・ろう染 木曜コース②	
16	火		金	草木染ワークショップ④	
17	水	藍の生葉染体験	土	技法講習会 草木染・ろう染③	
18	木		日	特別講習会 草木染・柿渋で染める	
19	金	草木染ワークショップ②	月	染色体験日(草木染)	
20	土		火	休園日	
21	日	藍の生葉染体験	水	染色体験日(草木染)	
22	月	休園日(展示替)	木	染色体験日(藍染)	
23	火	収蔵品展・秋 初日	金	休園日	
24	水	試験染	土	技法講習会 草木染・ろう染④	
25	木		日	染色体験日(草木染)	
26	金		月	休園日	
27	土	染めてみよう 草木染・座着を染める	火		
28	日	藍の生葉染体験	水		
29	月	休園日	木	技法講習会 藍染・ろう染 木曜コース③	
30	火		金		
31	水				

●収蔵品展「草木染の美・夏」

8月21日(日)まで

●収蔵品展「草木染の美・秋」

8月23日(火)～10月2日(日)

収蔵品展「草木染の美」は、日本の染色文化史に沿って、冠位十二階制を始めとする服色や王朝の色彩など、古代の染織から現代に至る各時代の色の再現や創作による染織作品が展示され、植物染色の変遷を知ることができます。また、身近にある草木により染め上げられた四季それぞれの染織作品をご覧ください。



王朝の色彩(延喜式)

入館料 一般100円(80円) 大高生 80円(50円)
(内は20人以上の団体割引料金)

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方およびその付き添いの方1人、65歳以上の方、中学生以下は無料

●「染色体験日」 <電話受付中>

簡単な絞り技法を使った草木染と藍染の染色体験をすることができます。

・藍 染 9/7(水)・11(日)・22(木・祝)

草木染 9/19(月・祝)・21(水)・25(日)

・時 間 午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

・定 員 各15人(先着順)

・費 用 草木染 ポケットチーフ 600円

プチスカーフ 1,200円

藍 染 ハンカチ 600円

バンダナ 1,000円

●休園日のお知らせ

休園日は、月曜日と祝日の翌日です。月曜日が祝日のときは火曜日が休園日になります。

食事処「屋根屋」の営業について

土・日曜日、祝日は、休憩室において食事処「屋根屋」が営業し、手ごろな価格でお弁当や麺類など、美味しい食事をとることができます。営業時間は午前11時30分ごろから午後3時ごろまでです。

▽植物園・工芸館の開園・開館時間のご案内

通常期 9:00～16:30

8月までの土・日曜、祝日 9:00～18:00

(入園・入館は閉園・閉館の30分前まで)

受講生募集!!《往復はがきで申し込み》

「往復はがき」でお申し込みください。「往信」面の裏面には、講習会名・住所・氏名・電話番号を、「返信」面の表面には、自分の住所・氏名・郵便番号を記入し当園まで。締め切り日は**当園必着**です。(ハガキ1枚に1人の応募です。)

※応募多数の場合は**抽選**します。定員に満たない場合は、講習会開催日の前日まで電話で申し込みを受け付けます。

◇技法講習会「藍染・ろう染 - 土曜コース」

関礼子さんを講師に、筆やチャンチンなどを使ったろう描きの技法で藍ろう染の基礎を学び、麻リネン布(45×150cm)を染める初心者向けのコースです。

- ・開催日 **10月1・15・29日** (各土曜日 3回コース)
- ・時 間 **10:00～15:00**
- ・定 員 **20人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **8,000円**
- ・ℳ 切 **9月6日(火) 必着** (抽選)

◇技法講習会

「草木染・絹の絛糸(かすりいと)を染める」

岡田教子さんを講師に、手くくりの技法で絛糸(約45g)を染めます。染料は五倍子(ごばいし)を使い鉄媒染をして紫味の灰色を染めます。

- ・日 時 **9月9日(金) 10:00～15:00**
- ・定 員 **20人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **3,000円**
- ・ℳ 切 **8月16日(火) 必着** (抽選)

◇特別講習会「草木染・柿渋で染める」

山崎和樹さんを講師に、古くから天然の塗料として使われてきた柿渋を使って、絹のストール(55×180cm)を染めます。



- ・日 時 **9月18日(日) 10:00～15:00**
- ・定 員 **18人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **5,500円**
- ・ℳ 切 **8月30日(火) 必着** (抽選)

◇特別講習会「ブルガリアの天然染色」

佐藤千香子さんを講師に、草木染の糸と羊毛布で羊飼いかばん「トルビチュカ」を作り、ブルガリアの文化に親しみます。

- ・日 時 **10月2日(日) 10:00～15:00**
- ・定 員 **20人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **4,500円**
- ・ℳ 切 **9月13日(火) 必着** (抽選)

◇企画展関連講習

「草木染・似紫(にせむらさき)を染める」

山崎和樹さんを講師に、江戸時代にムラサキの根で染めた「本紫」に対し、それに似せて蘇芳などで染めた紫色は「似紫」と呼ばれました。絹の袱紗(ふくさ)(45×45cm)を似紫に染めます。

- ・日 時 **10月16日(日) 10:00～15:00**
- ・定 員 **18人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **6,000円**
- ・ℳ 切 **9月27日(火) 必着** (抽選)

◇特別講習会「藍の印染(しるしぞめ)」

丑丸 浩さんを講師に、幟(のぼり)や旗、半纏(はんでん)、暖簾(のれん)、手拭いなどに文字や屋号、家紋などを染め抜く「印染」という言葉は江戸時代から使われはじめたといわれています。木綿布に文字や文様を糊で筒引きして藍染し、江戸時代から続く文化に親しみます。

- ・日 時 **10月23日(日) 10:00～15:00**
- ・定 員 **16人** (昼食は各自用意)
- ・費 用 **5,000円**
- ・ℳ 切 **10月4日(火) 必着** (抽選)

受講生募集!!《電話で申し込み》

●子どもワークショップ

「おじいちゃんおばあちゃんに 草木染の巾着袋を染めよう」

- ・対象＝小・中学生 **8/6(土) から電話受付**
簡単な絞りをして、草木染で絹の巾着袋を染め、敬老の日のプレゼントを作ります。

- ・日 時 **9月4日(日) 9:30～12:30**
- ・定 員 **20人** (先着順)
- ・費 用 **700円**
- ・持ってくるもの エプロン、ビニール袋

●秋の里山たんけん

「行こう! 里山たんけん-紅葉の観音山を歩く-」

9/24(土) から電話受付

飯野幹雄さんを講師に、秋の葉っぱ・どんぐり・それを食べる生きものや里山の姿の変化など、子どもたちから大人まで楽しめる観察会です。

- ・開催日 **10月30日(日)**
- ・時 間 **10:00** (工芸館前集合) **～12:00**
- ・定 員 **30人** (先着順)
- ・参加費 **無料**
- ・対 象 **子ども～大人**



TAKASAKI CITY DYE PLANT BOTANICAL GARDEN
Email: senryou@city.takasaki.lg.jp

〒370-0865
高崎市寺尾町 2302-11
TEL027-328-6808

高崎市染料植物園